

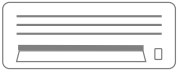
冬の「電気の手順な使い方」

ご家庭や企業などにおいて、電気を効率よくお使いいただくための省エネのポイントをご紹介します。

ご家庭のお客さまへ

- ◆ 暖房機器は、エアコン、こたつ、電気カーペット、電気ストーブなど種類によって暖まり方が違います。
- ◆ 寒い冬を暖かく過ごすために、機器を上手に選んでお使いください。

エアコン



部屋全体を効率的に暖めるには、エアコンが最適です。

▶ フィルターの掃除はこまめに

フィルターは、2週間に1回程度を目安に清掃するとホコリの目詰まりによる暖房能力の低下を防ぐことができます。

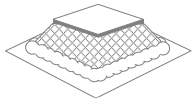
▶ カーテンやブラインドを閉めて

日射がない時間に部屋を暖める場合は、カーテンやブラインドを閉めて窓から冷気が入ってくるのを防ぎましょう。

▶ 風向きは下向きに

暖かい空気は上昇するため、効率よく部屋を暖めるにはエアコンの風向きを下に向けましょう。また、扇風機やサーキュレーターで天井にたまりがちな暖気を循環させると効率的です。

こたつ

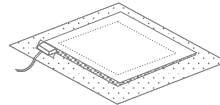


足もと全体が暖まります。

▶ こたつの掛け布団は2枚に

掛け布団を2枚にすることで、熱が逃げにくくなります。さらに敷き布団の下に断熱効果のあるマットなどをもう1枚敷くことも効果的です。

電気カーペット

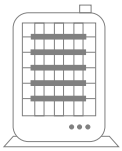


接触した部分から熱が伝わり、部屋の広さ・使い方にあわせて大きさが選べます。

▶ 電気カーペットの下に断熱効果のあるマットなどを敷く

電気カーペットの下に断熱効果のあるマットなどを敷くと、カーペットの熱が床に逃げにくくなります。

電気ストーブ など

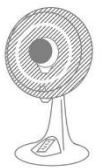


速暖性があり、温風暖房や輻射暖房など種類が多く、用途に応じて選べます。

▶ 機器を上手に選んで必要な暖かさを

電気ストーブ、パネルヒーター、ハロゲンヒーターなどは、短時間使用する寒い脱衣所やトイレなど、瞬時に暖まりたいときや、部屋全体ではなく、部分的に暖めたいときに活用することをおすすめします。

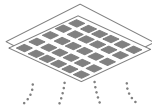
極端に寒さを我慢することは控えましょう



ハロゲンヒーター

ビル・工場などのお客さまへ

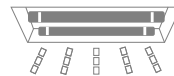
空調



● 設定温度の調整を

適正な温度設定による空調をおすすめします。また、使用していないエリアの空調を停止すると省エネになります。

照明



● 使用していないエリアは消灯を

使用していないエリアの間引き・消灯を行うと省エネになります。

● 照明の取り換え時には省エネ型を

省エネ型蛍光灯やLED照明などへ取り換えると省エネになります。

パソコン



● 電源設定の見直しを

一定時間使用しない場合は、「システムスタンバイ」が適用されるような設定にしておくと、メモリー以外の機能がすべてスリープ状態となり省エネになります。